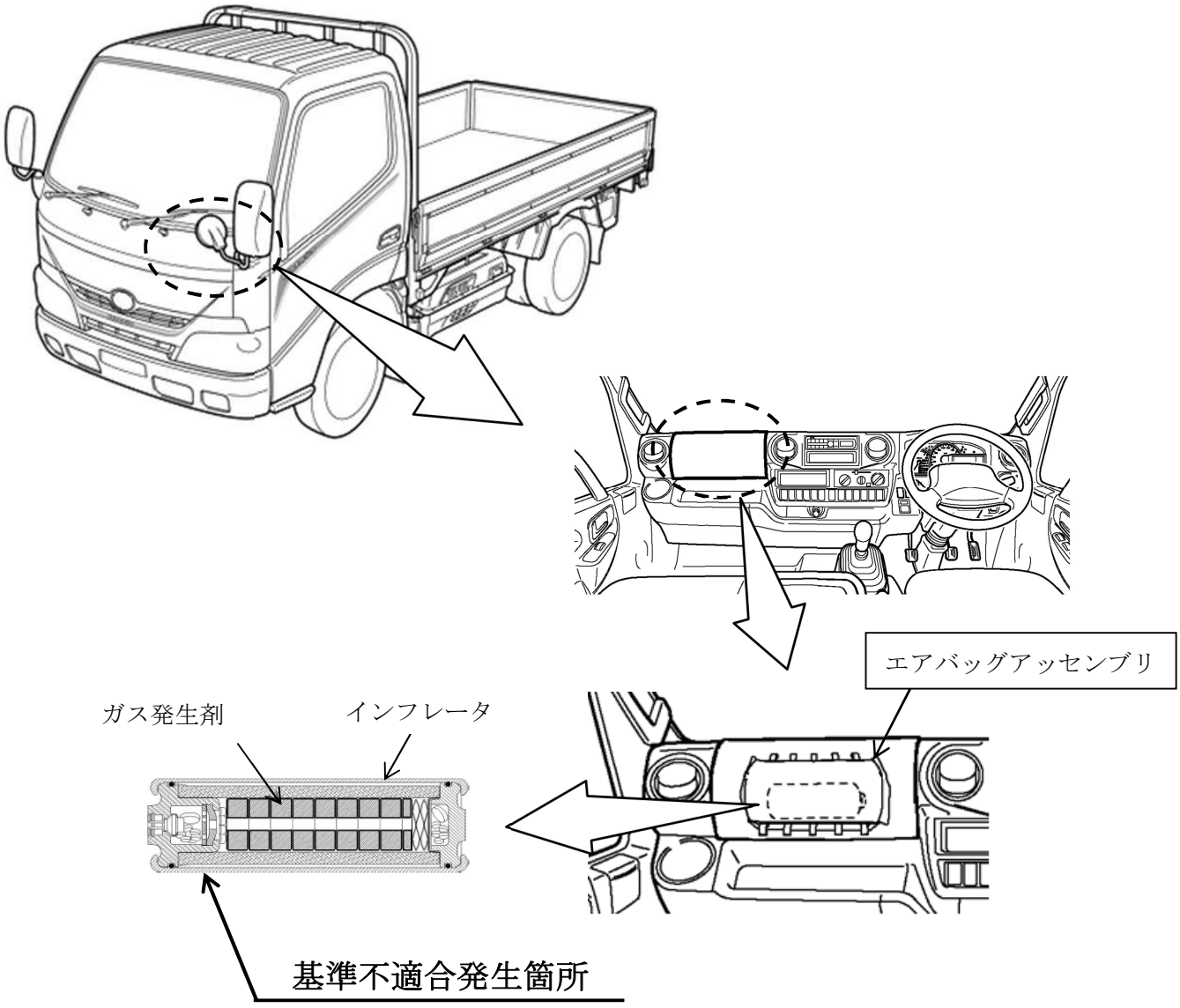
改善箇所説明図



注：□は交換する部品を示す。

小型トラックの助手席用エアバッグのインフレータ（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不十分なため、温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレータ容器が破損するおそれがある。

改善の内容：

全車両、エアバッグアッセンブリを代替品と交換する。

識別：改善実施済車は各社のインターネットホームページのリコール等情報対象車両検索にて“実施済”と表示する。